

Tokai

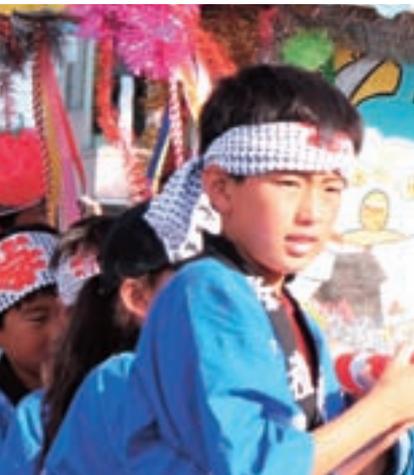
広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

August [No.221]

8・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2010年 [平成22年]



「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」

「社会を明るくする運動」を実施中



「強調月間」の初日である7月1日には、JR東海駅で街頭啓発が行われました。

法務省が主唱するこの運動は、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をスローガンに、国や地域のボランティアなど多くの人たちが手をつなぎ、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現と、不幸にして罪を犯してしまった人たちの立ち直りを支える全国的な活動です。活動は年間を通して実施していますが、7月1日から31日までの1か月間は「強調月間」になっており、村でも7月1日にJR東海駅での啓発活動を行うなど、第60回「社会を明るくする運動」を強力に推進しています。この運動の村の推進母体は、東海村保護司会（会長・川崎公靖さん）、東海村更生保護女性会（会長・鈴木綾子さん）、東海那珂ロータリークラブ（会長・瀬谷利雄さん）、東海村人権擁護委員（代表・石井勉さん）、東海村の5者が共同で組織する「東海村社会を明るくする運動推進委員会」委員長・村上達也村長。推進委員会では、今後も住民の皆さんの理解を得ながらさまざまな活動を行っていきます。

■「社会を明るくする運動」って何？

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

この運動は、昭和24年、罪を

犯した人たちを立ち直らせ、犯罪や非行の防止を推進する更生保護制度の思想に共鳴した東京・銀座の商店会連合会の有志によって開催された「銀座フェアー」を始まりとしています。その後現在に至るまで、街頭広報活動や講演会等さまざまな活動を展開しており、今年も60回目となる節目の年を迎えました。

■さまざまな啓発活動を実施

村では第60回「社会を明るくする運動」の実施に当たり、6月1日、川崎会長・鈴木会長から村上村長へ、「社会を明るくする運動法務大臣メッセージ」が伝達され



ました。また、関係5者により組織された推進委員会では、6月9日に会議が開催され、7月の「強調月間」を中心としたような啓発活動を行うべきか検討し、その結果に基づき、さまざまな啓発活動を行いました。

◆ 「強調月間」の初日である7月1日の午前7時から8時まで、JR



東海駅を利用する通勤・通学者に対し、啓発文入りのチラシ、ポケットティッシュ、メモ帳のほか、更生保護女性会の会員が真心想めて手作りした「押し花しおり」などを配布する街頭啓発活動を行いました。また、人権啓発キャラクター「人権あゆみちゃん」の着ぐるみも登場し、人気を集めました。



JR東海駅での啓発活動後、村の保護司11人は、東海中学校・東海南中学校を訪問し、生徒の学

校での様子等について校長等と懇談するとともに、いじめや非行をテーマに毎年募集している「社会を明るくする運動作文コンテスト」への積極的な協力を依頼しました。

このほか、7月中旬には、啓発リーフレットを全世帯に配布するとともに、期間中、役場やコミュニティセンターなどにのぼり旗やポスターを掲示しました。さらに、8月7日に行われた第32回「東海まつり」では、来場者のうちわやポケットティッシュなどを配布し、「犯罪や非行のない明るい社会の実現を！」と呼び掛けました。



■明るい社会の実現に向けて

このように村では、東海村保護司会、東海村更生保護女性会、東海那珂ロータリークラブ、東海村人権擁護委員の皆さんを先頭に、警察や各地区の防犯ボランティアの方々の協力を得ながら、この連携を継続し、犯罪や非行のない明るい社会づくりを目指してまいります。

犯罪や非行のない社会、過ちからの立ち直りを支えていける社会をつくるためには、皆さん一人ひとりの理解と協力が必要です。皆さんもこの機会に、なぜ犯罪や非行が起きてしまうのか、安全で安心な暮らしの実現のためには今何が求められているのか、そして、自分には何ができるのかを考えてみてはいかがでしょうか。

■問い合わせ

福祉部社会福祉課福祉総務担当
 ☎282局1711 内線1182
 ※「社会を明るくする運動」については、法務省保護局のウェブサイトを(<http://www.moj.go.jp/HOGO/hogoo6.html>)をご覧ください。

更生保護活動に尽力している2団体の会長から一言



東海村保護司会会長 川崎公靖さん
 長年の活動が評価され、先ごろ瑞宝双光章を受章

“社会を明るくする運動”をさらに効果的に展開させ、村民の皆さんとともに、犯罪や非行のない安全・安心な明るい東海村を目指して、運動を推進していきます。



東海村更生保護女性会会長 鈴木綾子さん
 長年の活動が評価され、先ごろ法務大臣感謝状を受賞

“社会を明るくする運動”は、回を重ねるごとに多くの方からご理解をいただくことができ、更生保護の心が地域に少しずつ広がっていると思います。



左から2番目がアトラ・アルデカニさん、一番右がジェフリー・バークさん



●日本との違いは、2か月以上の夏休み、寒い8月…

7月23日、姉妹都市交流会館でキッズサロン「みんなあつまれ!おにいさんたちと英語であそぼう!」が開催されました。これは、村内の小学生が茨城県国際交流員である、ジェフリー・バークさん(アメリカ合衆国出身)とアトラ・アルデカニさん(オーストラリア出身)からそれぞれの国の文化、面積や気候、学校生活等の日本との違いを学ぶことを目的としたもの。英語を交えた説明、クイズやゲームを行う中で一番盛り上がったのは、英語で書かれた日本の漫画の話をしたときでした。参加した小学生は、「夏休みは2か月以上」と聞くと「長くていいな」「うらやましい」「日本と全然違う」の声。「家の手伝いをすると、お小遣いがもらえる」「ほかの国でもいす取りゲームを行う」——など日本と共通の文化も学ぶことができた異文化交流になりました。



●誰もが住みやすい村を目指して…外国人の視点から意見を

7月22日、姉妹都市交流会館で村長アワーが行われました。これは村に住む外国人に日ごろ感じていることを話してもらおうと、東海村国際交流協会が企画したもの。会場では、参加者が村上村長を囲み、なごやかな雰囲気の中で東海村での生活や困っていることなどを話しました。中でも「病院へ行ってどのように痛みますかと聞かれて表現に困った」など、症状がうまく伝えられない、医師からの指示が正確に分からないといった医療への不安が多く出されました。村上村長は「これまでも改善を図ってきたが、問題点はまだあることが分かった。話を聞いてよかった」と今後の課題解決に向けた意欲を示しました。



●住民・議会・行政が議論を重ね、豊かなまちに

7月24日、東海村研究交流プラザで「まちづくりフォーラム」が開催されました。これは、今後の地域自治や地域コミュニティの役割を考えようと東海村自治会連合会と村で開催したもの。講演会では松下啓一さん(相模女子大学教授)が「野球は9人でやろう!」と題し、住民や議会、行政が互いに主体性を持ってまちづくりをする協働の自治経営について、野球の内野(行政・議会)と外野(住民)に例えて講演をしました。そして「それぞれの力を生かした協働のまちづくりでこそ豊かな社会ができます。辛抱強く議論を重ね、互いを理解していくことが重要です」と自身の経験を基に話し、来場者は今後のまちづくりへのヒントをつかもうと熱心に聞き入っていました。



●電気のある生活をひととき離れてみました…

7月24日、役場中庭で「とうかいキャンドルナイト」が行われました。これは、電気を消して、エコについて考えてもらおうととうかい環境フォーラム実行委員会が開催したものです。日が暮れると約2,000本のろうそくが柔らかい光を放ち、来場者は「きれい！」「いつもと違う場所みたい」などその明かりに見入っていました。ボランティアでろうそくを並べる準備の手伝いをしたという人も「暑かったけれど、こうやって涼みながらきれいな光景が見られてうれしい」と満足そうな笑顔を見せ、近づくとお互いの顔がぼんやり見えるような、電気とは違った光の空間の中で、皆、思い思いのひとときを過ごしていました。



消防署のグリーンカーテン

●育ってます！グリーンカーテン

今年度のグリーンカーテン作りは、中丸小学校と役場のほかに舟石川小学校、照沼小学校、石神小学校、消防署の合計6か所で実施しています。6月上旬に植えられたゴーヤの苗は、現在、2メートルを越えるほどに成長しました。涼しげに風に揺れている緑の葉は、さらに上へ上へと育ち、グリーンカーテン完成も間近といったところ。村民の皆さんからも、アサガオや瓜等のさまざまな植物を使い、自宅でグリーンカーテン作りに挑戦しているという声が聞かれるようになりました。来年は皆さんのお宅でもグリーンカーテン作りに挑戦してみてもはいかがでしょうか。



役場のグリーンカーテン。収穫された副産物のゴーヤは、役場行政棟1階総合案内付近にて、「地球環境基金」に寄付していただいた方へお分けしています。

日差しをさえぎるとともに、葉から蒸発する水分が空気の熱を奪ってくれます(照沼小学校にて)。

9月の健康体操参加者募集

| | |
|-----------------------------|---------------------|
| 問合せ 保健センター(☎282-2797) | |
| ●のびのび健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など) | |
| 時間 | 午前9時30分~10時45分 |
| 対象 | 期日 場所 |
| 村内在住で65歳以上の方 | 3日(金) 総合福祉センター「絆」 |
| | 7日(火) 舟石川コミュニティセンター |
| | 17日(金) 中丸コミュニティセンター |
| | 28日(火) 石神コミュニティセンター |
| ●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど) | |
| 時間 | 午前9時30分~11時 |
| 対象 | 期日 場所 |
| 村内在住で40歳以上65歳未満の方 | 2日(木) 真崎コミュニティセンター |
| | 9日(木) 総合福祉センター「絆」 |
| | 16日(木) 総合福祉センター「絆」 |
| | 30日(木) 総合福祉センター「絆」 |

お知らせ・ピックアップ

いんぽお めーしょん

役場の

電話番号 ☎ 282-1711(代表)

テレホンサービス(☎0120-42-4848) ※屋外放送を無料で聞くことができます。

「生きがいつくり支援事業」を開催します

NPO法人「ひらくち茶の間」が村からの委託を受けて行っている「生きがいつくり支援事業」。健康体操やレクリエーションを通して、皆さんも楽しく仲間づくりをしませんか。

●日程等

| 期 日 | 場 所 |
|----------|--------------------------|
| 9月3日(金) | 石神コミュニティセンター |
| | 舟石川中丸区自治集会所 |
| | 外宿2区自治集会所 |
| 9月7日(火) | 真崎コミュニティセンター |
| | なごみ・総合支援センター 豊白区自治集会所 |
| 9月10日(金) | 白方コミュニティセンター |
| | 舟石川中丸区自治集会所 豊岡区自治集会所 |
| 9月14日(火) | 舟石川コミュニティセンター |
| | なごみ・総合支援センター 豊白区自治集会所 |
| 9月17日(金) | 村松コミュニティセンター |
| | 豊白区自治集会所 百塚区自治集会所 |
| 9月21日(火) | 石神コミュニティセンター |
| | なごみ・総合支援センター 百塚区自治集会所 |
| 9月24日(金) | 中丸コミュニティセンター |
| | 豊白区自治集会所 内宿1区自治集会所 |
| 9月28日(火) | 舟石川コミュニティセンター |
| | なごみ・総合支援センター 百塚区自治集会所 |

- 時 間 午前10時~午後3時
- 対 象 村内在住で65歳以上の方
- 参 加 費 350円/回(昼食代)
- 問 合 せ 岡部ちい子さん(NPO法人茶の間の事務局 ☎284-0215)

募集

いばらきヘルスロードコース募集

県では、子どもから高齢者まで安心して歩ける新たなヘルスロードコースを募集します。平成22年度のコース指定に向けて、皆さんの散歩コースを推薦してみませんか。

■ヘルスロードコース要件 ①安全性に配慮された道②コース案内がある③歩行距離の分かる目印がある④利用できるトイレがある⑤休憩できる場所がある⑥所々に車いすがすれ違える道幅がある——を満たすコース

■申し込み・問合せ 保健センター備え付けの「いばらきヘルスロード候補地推薦書」と「いばらきヘルスロード候補地現況表」に必要事項を記入の上、コースを記した地図とコースのイメージ写真(2枚程度)を添えて、9月15日(水)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

催し物(講演会ほか)

第1回「東海村を原子力センターにする懇談会」

村は、原子力科学と原子力エネルギーが調和したまちづくりを推進し、世界的な原子力センターを目指しています。第1回目の懇談会を公開形式で開催します。どなたでも傍聴できますので、ぜひご来場ください。

- 日 時 9月3日(金) 午後4時~6時
- 場 所 テクノ交流館リコッティ
- 対 象 村内在住・在勤・在学の方(先着150人)
- 参 加 費 無料
- 問 合 せ 企画政策部政策推進課政策推進担当(内線1332) ※事前申し込みは不要です。

9月のニート相談・DV相談・消費生活相談

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 場 所 | 村民相談室(役場行政棟2階) |
| 問 合 せ | 総務部自治推進課村民相談室(内線1275) |
| ●ニート相談(☎287-0862)... | 午前9時～正午、午後1時～5時 |
| 毎週火・金曜日(祝日を除く) | |
| ●DV相談(☎287-0863)... | 午前9時～正午、午後1時～4時 |
| 毎週月・水・木曜日(祝日を除く) | |
| ●消費生活相談(☎287-0858)... | 午前9時～正午、午後1時～4時 |
| 毎週月曜日～金曜日(祝日を除く) | |

9月の心配ごと相談・人権相談・行政相談・法律相談

| 場 所 | 心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内) | |
|--------------|-----------------------|------------------|
| 問 合 せ | 東海村社会福祉協議会(☎282-2804) | |
| 相談日 | 時間 | 相談種別 |
| 3日(金) | 10:00～12:00 | 法律相談(当日受け付け) |
| | 10:00～14:00 | 心配ごと相談・人権相談 |
| 10日(金) | 10:00～14:00 | 心配ごと相談・人権相談・行政相談 |
| 17日(金) | 10:00～14:00 | 心配ごと相談・人権相談・行政相談 |
| 24日(金) | 10:00～14:00 | 心配ごと相談・人権相談 |
| 毎週 | 13:30～15:00 | 心配ごとと電話相談 |
| 月・水曜日(祝日を除く) | | (☎282-0917) |

参加費
無料

みんなですこやかウォーキング

- 日 時 9月1日(水) 午前10時から
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の方
- 内 容 約1時間のウォーキング(4キロメートルまたは5キロメートルのコースを選択)
- そ の 他 飲み物やタオルを持参の上、歩きやすい服装でご参加ください。
- 申し込み 当日の午前9時30分から総合福祉センター「絆」(保健センター入り口)で受け付けます。
- 問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

参加費
無料

妊婦のための「ハローベビースクール」

- 日 程 等
- 9月6日(月) 午前9時30分～午後1時 ▼助産師を交えて話そう・栄養の話と楽しい調理実習
- 9月10日(金) 午後1時30分～4時 ▼お産の経過と準備・歯科検診・チャイルドシートについて
- 9月11日(土) 午前9時30分～正午 ▼お風呂の入れ方・パパの妊婦体験 ※家族で参加できます。
- 場 所 保健センター
- そ の 他 子どもを連れて参加できます。
- 申し込み・問合せ 9月6日(月)に参加を希望する方は8月30日(月)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。 ※その他の日程は事前申し込み不要です。

参加費
無料

「ハッピーランド」を開催します

- 期 日 9月9日(木)・30日(木)
- 時 間 午前10時～11時
- 場 所 中丸コミュニティセンター
- 対 象 村内在住で就学前の乳幼児とその親
- 内 容 リズム体操、室内遊びなど
- そ の 他 飲み物やタオルを持参の上、動きやすい服装でご参加ください。
- 問 合 せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660) ※事前申し込みは不要です。

「ダイエット教室」を開催します

- 日 程 等
- 9月14日(火) 午前10時～11時30分 ▼効果的な内臓脂肪の減らし方についての講話
- 10月1日(金) 午後2時～3時 ▼日常生活に取り入れられる運動の実習
- 10月14日(木) 午前10時～11時30分 ▼内臓脂肪を減らす食事についての懇談
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住で自分または家族(BMI 25以上)のダイエットに関心がある65歳未満の方
- 参加費 無料
- そ の 他 予約制保育サービス(無料)があります。
- 申し込み・問合せ 9月6日(月)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

ステップエクササイズ

- 期 日 10月5日から11月2日までの毎週火曜日(全5回)
- 時 間 午前10時～11時
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 対 象 村内在住で20歳以上40歳未満の方(20人)
- 内 容 ステップ台を使った有酸素運動
- 講 師 綿引晴子さん(エアロビクスインストラクター)
- 参加費 無料
- そ の 他 ▼応募者多数の場合は抽選となります(初心者優先)。▼予約制保育サービス(無料)があります。
- 申し込み・問合せ はがきに「ステップエクササイズ参加希望」と①住所②氏名(フリガナ)③生年月日④電話番号⑤ステップエクササイズ経験の有無⑥保育希望の有無⑦保育を希望される場合は、子どもの名前(フリガナ)と年齢——を記入の上、9月10日(金)(必着)までに、保健センター(〒319-1112 村松2005 ☎282-2797)へ申し込みください。

9月の休日診療日程

| 診療時間 | 午前9時30分～正午、午後1時～2時 | |
|---|--------------------|----------|
| 期日 | 医療機関名 | 電話番号 |
| 5日(日) | 村立東海病院 | 282-2188 |
| 12日(日) | 茨城東病院 | 282-1151 |
| 19日(日) | 村立東海病院 | 282-2188 |
| 20日(月) | 武藤小児クリニック | 282-7722 |
| 23日(木) | 石井整形外科クリニック | 270-5141 |
| 26日(日) | 東海クリニック | 283-1711 |
| 救急医療機関をお探しのときは▼毎日…24時間対応 茨城県救急医療情報コントロールセンター(☎241-4199) | | |
| 茨城子ども救急電話相談▼午前9時～午後5時…日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)▼午後6時30分～11時30分…毎日 ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から(☎#8000) すべての電話から(☎254-9900) | | |

9月の健康相談

| 場所 | 保健センター(総合福祉センター「絆」内) | | | |
|-------|------------------------------|--------|---------------------------|--------------|
| 問合せ | 保健センター(☎282-2797) | | | |
| 健康相談 | 相談名 | 期日 | 受付時間 | |
| | 母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談) | 17日(金) | 9:30～11:00 13:00～14:00 | |
| | 元気アップ健康相談 ※予約制 (健康に関する相談) | 17日(金) | 9:30～11:00 13:00～14:00 | |
| 乳幼児健診 | 健診名 | 期日 | 受付時間 | 対象児 |
| | 乳児 | 9日(木) | 13:00～13:45 | 平成22年4月生まれの子 |
| | 1歳6か月児 | 8日(水) | 13:00～13:45 | 平成21年2月生まれの子 |
| | 3歳児 | 15日(水) | 13:00～13:45 | 平成19年7月生まれの子 |
| | 2歳半歯科 | 3日(金) | 13:00～14:00 | 平成20年2月生まれの子 |
| 乳幼児教室 | 教室名 | 期日 | 受付時間 | 対象児 |
| | 赤ちゃん教室 | 28日(火) | 13:00～13:20 | 平成22年6月生まれの子 |

東海ワンコイン劇場2010

映画「市民ケーン」「アラバマ物語」上映

- 期日 9月5日(日)
- 上映開始時間 「市民ケーン」(字幕版)…①午前10時 ②午後2時50分 「アラバマ物語」(字幕版)…①午後0時20分 ②午後5時10分
※交互に上映します。
- 場所 東海文化センター
- 入場料 500円/人(全席自由、3歳以上有料) ※前売り券の販売はありません。また、1度の入場で両作品をご覧ください。
- 問合せ 東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

戦場ヶ原ハイキング

- 期日 9月18日(土)
- 時間 午前6時出発(午前5時50分にふれあいの森公園集合)
- 場所 奥日光戦場ヶ原(栃木県日光市)
- 対象 村内在住・在勤(同居家族を含む) またはSCスマイルTOKAI会員で18歳以上の方(先着40人)
- 内容 ハイキング初心者の方にも歩きやすいコースです(所要時間約2時間30分)。
- 参加費 一般…5,000円/人 会員…3,000円/人 会員の同居家族…4,000円/人
- 申し込み 8月29日(日)から9月15日(水)までの午前9時～午後5時に、参加費を添えて、総合体育館へ申し込みください。
- 問合せ SCスマイルTOKAI事務局(総合体育館内 ☎297-4370)

障害者就職面接会

- 1人でも多くの障がい者の職業的自立を援助するために「障害者就職面接会」を開催します。
- 日時 9月15日(水) 午後1時～3時30分
 - 場所 ホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町1-6-1)
 - 申し込み ハローワーク水戸(☎231-6225)
 - 問合せ ハローワーク水戸または福祉部介護福祉課障がい支援担当(内線1166)

げんでん ふれあい文化講演会2010

立川志らく独演会in東海村～シネマ落語&ライブ～

映画への造詣が深く、独自の「シネマ落語」も好評の人気落語家・立川志らくによる落語寄席に、特別企画として映画音楽の生演奏コーナーを加えた独演会を開催します。

- 期日 10月9日(土)
- 時間 午後3時開演(午後2時30分開場)
- 場所 東海文化センター
- 入場料 無料(全席自由)※入場券が必要です。
- その他 ▼未就学児は入場できません。▼保育サービス(1,000円/人)をご希望の方は、10月2日(土)までに申し込みください。
- 申し込み 9月4日(土)の午前9時から、東海文化センター窓口で入場券を配布します。残券があった場合のみ、9月5日(日)の午前9時から電話予約を受け付けます。※1人4枚までとさせていただきます。
- 問合せ 東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

参加費
500円/人

東海村青年会ナイトハイク

東海村青年会が主催するナイトハイクを今年も開催します。家族や友達と夜の街を歩いてみませんか。

- 日時 9月25日(土) 午後5時開始予定
- 場所 総合福祉センター「絆」を起点とした、約25キロメートルのコース(東海村周辺)
- その他 9月17日(金)の午後7時からボランティア市民活動センター「えがお」で、事前説明会を行います。
- 申し込み・問合せ 9月16日(木)までに、大内智弘さん(東海村青年会会長 ☎090-5308-9083)へ申し込みください。

特定疾患・関節リウマチ・精神疾患患者に医療福祉助成金を支給します

特定疾患(原因が不明で治療方法の確立していない難病)の患者等に対し、医療費の自己負担分のうち、月額4,000円を上限に助成します。

■申請期間 9月1日(水)～30日(木)※土・日曜日、祝日を除きます。

■対象 ①特定疾患の治療をしている方(「一般特定疾患医療受給者証」をお持ちで自己負担のある方)②関節リウマチの治療をしている方③精神疾患の治療をしている方(「精神障害者保健福祉手帳」または「自立支援医療受給者証(精神通院)」をお持ちで自己負担のある方)——のいずれかに該当する村内在住の方

■必要書類等 ▼申請書▼医療機関の領収書(領収日が平成22年3月から8月までのもの)▼振込口座番号が確認できる預金通帳やカード▼委任状・印鑑(振込口座が申請者本人名義でない場合のみ)——のほか、①の方は「一般特定疾患医療受給者証」、②の方は医師の診断書(過去に助成を受けたことのない方のみ)、③の方は「精神障害者保健福祉手帳」(「自立支援医療受給者証」をお持ちの方は「自己負担上限額管理票」)が必要となります。

■申し込み・問合せ ①・②の方は、保健センター(☎282-2797)へ、③の方は、なごみ・総合支援センター(☎287-2525)へ申し込みください。

エトセトラ

女性特有のがん検診を推進しています

国では、女性特有のがんである子宮頸がん^{けいがん}と乳がんの検診受診率向上を目指し、5歳刻みの一定年齢に達した方に、無料検診受診券である「クーポン券」と普及啓発のための「検診手帳」を交付します。対象者には、8月末までに「クーポン券」や「検診手帳」等を郵送する予定です。

■対象 子宮頸がん検診…20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方 乳がん検診…40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方 ※平成22年4月1日現在の年齢となります。

■その他 9月3日(金)から、村立東海病院(☎282-2188)で婦人科外来の開始に伴い、子宮がん検診ができます。※事前予約が必要です。

■問合せ 保健センター(☎282-2797)

肺炎球菌ワクチン予防接種費用一部助成

村では、高齢者の肺炎球菌による肺炎等の感染症を予防するため、肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を助成しています。

■接種期限 平成23年3月31日(木)

■対象 村内在住で70歳以上の方

■協力医療機関 石井整形外科クリニック、いばらき診療所とうかい、茨城東病院、植村整形外科クリニック、尾形クリニック、清野医院、村立東海病院、東海クリニック、東原クリニック

■自己負担額 4,000円/人 ※生活保護受給者は無料です。

■その他 ▼このワクチンはすべての肺炎を予防するものではありません。▼今回の接種が5年以内の再接種の方は、副反応が強く出ることがありますので、必ず医師に相談してください。

■申し込み・問合せ 平成23年3月24日(木)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

参加費
無料

サイエンスカフェinリコッティ

■日時 9月11日(土) 午後1時30分～3時

■場所 テクノ交流館リコッティ

■対象 高校生以上(先着30人程度)

■講演 演題…「ウランからの贈り物ラジウム温泉」講師…川妻伸二さん(日本原子力研究開発機構秘書役・前バックエンド推進室長) ファシリテーター…秦はるひさん(日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター)

■申し込み・問合せ 独立行政法人日本原子力研究開発機構地域交流課(☎282-1907)

受講料
無料

朗読ボランティア養成講座

朗読の基礎を学び、視覚障がい者等を支援するボランティアを養成する講座です。

■期日 9月14日、10月5日・19日、11月2日・16日・30日、12月7日・21日(すべて火曜日 全8回)

■時間 午後7時～9時

■場所 ボランティア市民活動センター「えがお」

■対象 村内在住・在勤・在学の方(20人)

■その他 応募者多数の場合は抽選となります。

■講師 田辺昭雄さん(水戸アナウンススクール校長)

■申し込み・問合せ 9月3日(金)までに、ボランティア市民活動センター「えがお」(☎283-4538)へ申し込みください。

受講料
無料

男性のためのクッキング講座

初心者でも簡単にできる、夏野菜を使った調理を行います。ぜひご参加ください。

■日時 9月27日(月) 午前10時～午後1時

■場所 中丸コミュニティセンター

■対象 村内在住で男性の方(先着30人)

■申し込み・問合せ 9月15日(水)までに、東海村食生活改善推進員連絡協議会事務局(保健センター内 ☎282-2797)へ申し込みください。

9月の資源物・ごみ収集日割表(祝日の収集も行います)

問い合わせ 経済環境部ごみゼロ推進課(☎282-7289)

| 資源物 | | | 燃えないごみ・粗大ごみ | | | |
|---|-------------------|------------------------------|-------------------|--|------------|---------|
| 真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2 | 2日・9日 16日・23日 | 外宿1 | 10日・24日 | 真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台) | 3日・17日 | |
| 船場、照沼 | 2日・16日 | 内宿1、亀下 | 6日・13日 20日・27日 | 原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、舟石川3、石橋向住宅、外宿1、外宿2、竹瓦 | 2日・16日 | |
| 原子力機構(長堀1・長堀2・荒谷台(箕輪)、須和間、フローレスタ須和間) | 1日・8日 15日・22日 | 百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 | 6日・20日 | 緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下 | 7日・21日 | |
| 緑ヶ丘 | 1日・15日 | 竹瓦 | 13日・27日 | 百塚、豊白、内宿1、内宿2 | 6日・20日 | |
| 白方 | 8日・22日 | 舟石川2 | 7日・14日 21日・28日 | 白方、岡、原子力機構(百塚) | 10日・24日 | |
| 舟石川1、原子力機構(百塚) | 3日・10日 17日・24日 | 南台、川根 | 7日・21日 | 舟石川1、船場 | 9日・23日 | |
| 宿、押延、岡 | 3日・17日 | 豊白 | 14日・28日 | 宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪) | 14日・28日 | |
| | | ※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。 | | | 舟石川2、舟石川中丸 | 13日・27日 |
| 燃えるごみ | | | (毎週)月曜日・木曜日 | 2日・6日・9日・13日・16日 20日・23日・27日・30日 | | |
| 真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪百塚荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間 | | | (毎週)火曜日・金曜日 | 3日・7日・10日・14日・17日 21日・24日・28日 | | |

災害復旧作業にご協力ください

7月7日の降雨により道路陥没災害が発生しました。この復旧作業中は、下地図の区間を全面通行止めとさせていただきます。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。なお、復旧完了は平成23年2月ごろを予定していますが、地域の生活道路であるため、早期に一部通行が再開できるよう進めていきます。



■問合せ 建設水道部下水道課管理担当(内線1223)

9月9日(木)は「救急の日」です

救急医療等に対する正しい理解と認識を深めるため9月9日(木)を「救急の日」とし、その日を含む1週間を救急医療週間として、全国各地で救急に関するさまざまな行事が行われています。

■応急手当の方法を身に付けましょう！ 救命率向上のためには、住民による応急手当、救急隊員の応急処置と搬送、医療機関での処置というスムーズな連携が不可欠であり、連携プレーの第一歩が、あなたの応急手当から始まります。消防署では「普通救命講習会」を随時開催していますので、地域のグループやサークルなど(5人以上)でぜひ申し込みください。

■問合せ 消防署救急救助担当(☎282-2038)

7月の村内交通事故発生状況

| | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|---------|------|-----|------|
| 7月中の件数 | 11 | 0 | 20 |
| 1月からの累計 | 124 | 0 | 169 |
| 前年との比較 | +2 | -2 | +22 |

ご存じですか?児童扶養手当制度

「児童扶養手当」は、父子・母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健やかな成長のために支給される手当です。

支給対象となる方は?

18歳に達する日以後の最初の3月31日(18歳になってからの年度末)までの間にある児童で①父母が離婚した後、父または母と生計が別である②父または母が死亡した(遺族補償等を受けることができる場合は対象外)③父または母が一定の障がいの状態にある④父または母の生死が明らかでない⑤父または母に1年以上遺棄されている⑥父または母が引き続き1年以上拘禁されている⑦婚姻しないで生まれた⑧母が懐胎した当時の事情が不明である——のいずれかに該当する児童を扶養している父・母、または父・母に代わってその児童を養育している方

支給対象にならない場合

受給資格があっても申請しなかったり、受給資格者が結婚と同様の状態にあったりする場合等は支給されません。また、受給資格者や同居の扶養義務者の前年所得が一定額以上あるときは、その年度の手当の一部または全部の支給が制限されます。

8月から父子家庭も児童扶養手当の対象となります

ひとり親家庭の自立を支援するため、父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。お問い合わせの上、11月30日(火)までに手続きをしてください。※11月30日を過ぎた場合は、申請の翌月からの支給になります。

現在、児童扶養手当を受給している方へ

現在、手当を受給している方は、手続き(引き続き受給する条件を満たしているかどうかの確認)が必要となります。8月31日(火)までに、「児童扶養手当現況届」(8月中旬までに郵送済み)を福祉部社会福祉課こども室へ提出してください。※提出がない場合、8月分以降の手当が受給できなくなります。

問合せ

福祉部社会福祉課こども室(内線1183)

いつも「げんきアップ通信」をご愛読いただきありがとうございます。今回は平成14年から始まった連載が100回目となったことを記念して、東海村すこやかチャレンジプラン推進委員会委員長の上義明さんの健康づくり推進活動をご紹介します。

早いもので、私が村の健康づくり活動に関わって8年がたとうとしております。東海村すこやかチャレンジプラン推進委員会は、平成15年から16年にかけて住民参画の下で策定した健康づくり推進計画「東海村すこやかチャレンジプラン」を住民の視点から推進するための委員会です。平成17年から活動を開始し、今年で6年目を迎えました。メンバーは地区社会福祉協議会、食生活改善推進員連絡協議会、母子保健推進員、自治会役員、青少年育成村民会議、体育指導員、シルバリーハピリ体操指導士会等の代表者と保健所および村立東海病院関係者、また福祉・教育行政関係者等、19人の委員で構成され、学習会やイベントを企画・実施するほか、ふれあい福祉まつりなどで健康づくりについての啓発活動を行っています。

「げんきアップ通信」の連載が始まった当時は、今のように社会全体の健康意識もそれほど高くなかったと思いますが、連載してこられたのは、住民の皆さんの健康管理のお役に立ちたいという保健センター職員の思いと、住民の皆さんの健康に対する関心の高さによるものだと思います。

「げんきアップ通信」連載100回記念！健康づくり推進活動紹介

ウォーキングをしませんか

す。「げんきアップ通信」は、ご家庭の健康づくりの手引きとして、身近な所に置いてぜひ参考にしていただきたいものです。

さて、私をはじめとして、年を取ってくる、体全体に不快な部分や痛みを感じる部分が多くなり、体調に変化が現れてきます。栄養、栄養、睡眠いずれも大事ですが、体を動かすことや人と話をする 것도、忘れずに心掛けたいものです。

体を動かすことは慣れてしまえば生活の一部になるのですが、そうなるまでが「一苦労」なのは皆さんも覚えがあることと思います。そこで手軽にできる運動習慣としてウォーキングはいかがでしょうか。自分の体調、自分の都合に合わせて、時間の選択ができ、1人でも歩けます。また、ご夫婦やお友達と語り合いながらウォーキングをすれば、心の栄養にもなりますし、すれ違いに、知らない人と一言二言あいさつを交わしながら歩くのも良いものです。知らず知らずのうちに体調が良くなり、気分転換にもなります。

東海村すこやかチャレンジプラン推進委員会では「自分の健康は自分がつくる」を健康づくりのモットーとして掲げ、その一環として、8月を除く毎月第1水曜日午前10時(雨天中止)から「みんなですこやかウォーキング」を実施しています。参加は予約な

しの自由参加なので、「1人で歩くのはちょっと」という初心者から、顔なじみになった仲間と楽しくウォーキングをしたいという方まで、大勢の皆さんが参加して楽しんでます。日程等のお知らせは「広報とうかい(お知らせ版)」(毎月25日発行)に載せていますが、気軽に参加していただけるよう防災行政無線放送で前日と当日の朝にお知らせをしています。

ウォーキングコースは、総合福祉センター「絆」周回ヘルスロードコース(約4キロメートル)ですが、JR東海駅東口周辺の文教地区や公園をめぐる「ふれあいの森から文教の小径コース」(約3キロメートル)や国道245号線沿線近辺を巡る変化に富んだ「阿漕ヶ浦虚空蔵堂コース」(約5キロメートル)なども季節を感じながら歩ける絶好のウォーキングコースとなっております。こちらのコースを利用するウォーキングも計画しています。コースについてのお問い合わせは保健センターまたは茨城県立健康プラザホームページ(www.hsc-i.jp/03-seikatsu/healthroad.htm)の「いばらきヘルスロード」をご覧ください。

ご参加いただければウォーキングの楽しさが分かります。ぜひ、私たちと一緒に歩いてみませんか。

●問い合わせ 保健センター(☎282局2797)



総合福祉センター「絆」周回ヘルスロードコースでのウォーキング風景

さわやかインタビュー

Vol.201



ねもと ゆきひろ
根本裕輔さん
(須和間)

今回は、ひたちなか市の東建コーポレーション株式会社に勤務する根本裕輔さん(26歳)の登場です。

裕輔さんが担当するのは、地主の方に土地の活用方法等を提案する不動産会社の営業部門。お客さんと接するときは、少しでも親近感を持ってもらえるよう、自分のことを話してお客さんとの共通点を見つけたら、まじめに誠実に接したりすることを心掛けているのだそう。目指すは「この会社で日本一の営業マンになること」で、「今後は宅地建物取引主任者やファイナンシャルプランナーなどの資格を取って知識を深め、さまざまなお客さんの力になっていきたい」と話します。

そんな裕輔さんの趣味はサッカー。仲間とともに体を動かして心身ともにリフレッシュできるのだとか。「何事もまずやってみることを」をモットーに、今後もさまざまな経験を重ね、より一層活躍の幅を広げてくれることでしょう。



ふるさと歴訪
自然を探して

ヤマラッキョウ(ユリ科)

東海村緑化審議会副会長

安嶋隆

名前は「山^{やま}辣^{らっ}菫^{きょう}」で食用のラッキョウに似て山野に自生していることから名付けられました。本州(福島県以南)、四国、九州、沖縄に分布し、同じ仲間にノビル、アサツキ、ラッキョウなどがあります。9〜10月に葉の間から高さ40〜50センチメートルの花茎を出し、球状の花序に紅紫の花を多数咲かせます。

ヤマラッキョウは、村内では村松付近に数箇所の生育地があります。生育環境は水田脇のやや湿った斜面で、春にはカザグルマ、ニッコウキスゲ、フデリンドウ、ヤマツツジ、夏から秋にはヤマラッキョウのほかにもウセンゴケ、カキラン、ノハナシヨウブ、オオニユリ、ワレモコウ、オミナエシ、ノハラアザミ、センブリ、カモノハシ、タムラソウ、ヤマユリなどが花を咲かせます。前回の総合調査と比較すると、いずれの種類も個体数が減少傾向にあるよう



です。減少の原因としては休耕田の増加があるようです。

これまでは水田の耕作により定期的な草刈りが行われ、草原の状態が維持され、田園風景が残されていました。つまり、人為的管理により多くの植物が生き残ることができたのです。ところが休耕田の増加とともに、草刈りが行われなくなり、やぶ化が進行して、ススキや樹木等が目立つ単純な植生に変化しています。斜面の植物にとつては住みにくい環境になってきました。

東海村の植生の特徴の一つは、水田脇の斜面に生育する植物が豊富であることです。このような里山の自然を残す具体的な対策がなく、全国的な悩みとなっています。

これから村内各地の斜面を気付けて観察しておき、秋に再度訪れてみると東海村の自然の豊かさを身近に感じることができます。

〈東海村公式ホームページ〉 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆インキ」と「古紙パルプ配合率100%再生紙」を使用しています。